

北陸農政局「ディスカバー農山漁村の宝」選定地区MAP

合同会社菅浜わくわく協働体

(福井県美浜町)

～いつも「和・輪・話・わっ」のある
菅浜作り～

【コミュニティ・地産地消部門】



…P 8

道の駅のと千里浜

羽咋まちづくり株式会社 (石川県羽咋市)

～能登羽咋の「いい」が集まる道の駅～

【ビジネス・イノベーション部門】



…P 7



株式会社HOME HOME NIIGATA

(新潟県十日町市)

～里山の風景に溶け込む旅～

【ビジネス・イノベーション部門】



…P 5

株式会社NOROSHI FARM

(富山県魚津市)

～100年先も続く棚田を目指して～

【ビジネス・イノベーション部門】



…P 6

株式会社HOME HOME NIIGATA（新潟県十日町市）

～里山の風景に溶け込む旅～

環境保全・景観保全

農泊

教育・体験

女性・高齢者の活躍



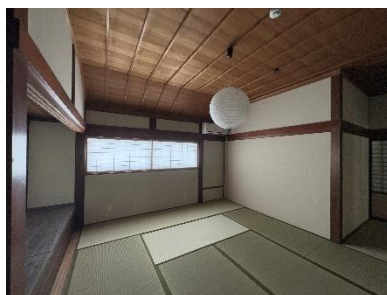
所在地：新潟県十日町市馬場丁1253-2

連絡先：info@homehome.jp

HP/SNS：<https://homehome.jp/>



ツアー中に里山を歩く様子



令和7年4月より営業予定の
古民家を改装した宿泊施設



十日町市のお母さんたち
と郷土料理を作る体験

概要

- 平成30年度より、棚田や地域の田んぼを使った田んぼ体験を団体向けに体験パッケージとして販売。地域住民の理解や協力者を得ながら開発を進め、令和2年度より棚田のある里山を歩くトレッキングツアーを販売。
- 棚田を中心とした里山のエコシステムの価値に加えて、観光コンテンツとして活用、古民家を宿泊施設として再開発をすることで一貫したサービスを提供。

成果

- 棚田を活用した体験パッケージ等の販売により、地域の農業従事者の収入増加と新たな雇用創出につなげ、里山の維持、地域活性化に貢献。
- 地域のお母さんたちと笹団子づくり等を行う体験ツアーを販売するなど、インバウンド需要に合わせたプログラムを創出し、十日町市の魅力ある体験コンテンツとして認知されつつある。
- 修学旅行や団体ツアーなど様々なニーズに対応し、新たに農泊ができるゲストハウスの開発や地域の食材を使った食事提供を通じて、単価増による収益向上、雇用創出など地域への更なる波及効果を目指している。

株式会社NOROSHI FARM(富山県魚津市)

～100年先も続く棚田を目指して～

環境保全・景観保全

6次産業化

若者の活躍



所在地：富山県魚津市観音堂1712
連絡先：info@noroshi-farm.com
HP/SNS：<https://noroshi-farm.com/>



キッチンカーで米粉おやきを販売
能登半島地震では炊き出しに参加



自社のおやきの
ブランドロゴ



直売所にておにぎり弁当を販売



平均年齢26歳の生産チーム

概要

- 中山間地域である松倉地区にて、水稻28ha、大麦（転作）2.5ha、いちじく10aを栽培。水稻は、棚田で250枚程度栽培し、「100年先も続く棚田」を目指す。
- 高齢化・鳥獣被害等による担い手不足など地域の課題にいち早く危機感を抱き、令和4年に農地の受け皿となる地域発の生産法人を設立。主力スタッフ（5名）は、平均年齢26歳と若手が中心。
- 自社の米を使った米粉のおやき、おにぎり弁当等を直売所、キッチンカーで販売。おやきは、レシピ開発・ロゴ作成を行い、「ミスターおやき」としてブランド化。

成果

- 法人を立ち上げる際に行った住民説明会では後向きな反応がほとんどであったが、色々と失敗しながらも手探り状態で前向きに取り組を進め、設立から3年目となった現在では、地域の方にNOROSHI FARMの活動に対する理解が定着してきているように感じる。
- 東京のアパレルショップ等とコラボし、自然や食の素晴らしさを知ってもらおうと、松倉地区にて宿泊型マーケット（1泊2日）を開催。マーケットでは、地元の食を集めたマルシェ、アパレルブランド等が出展。夜には蛍鑑賞ツアーを実施し県内外から約1,000名の来場者があり、地域内の旅館は全室予約で埋まった。

道の駅のと千里浜(羽咋まちづくり株式会社) (石川県羽咋市)

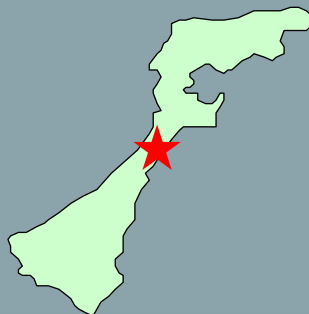
～能登羽咋の「いい」が集まる道の駅～

6次産業化

復興

地産地消

ジビエ



所在地：石川県羽咋市千里浜町タ1番地62
連絡先：michinoeki@noto-chirihama.com
HP/SNS：<https://noto-chirihama.com/>



地元のジビエを使った
のとししカレー、のとししカレーパン



地元や県外酒造会社と
コラボした
オリジナル商品



幅広いラインナップの
道の駅のと千里浜
オリジナル商品

概要

- 国内で唯一車で走行できる砂浜「千里浜なぎさドライブウェイ」の側に平成29年7月にオープン。羽咋市を中心として能登地方の食料品等の商品開発・販売、レストラン「能登ののど」の運営等を行い、地域観光拠点、能登半島の入り口としての役割を担う。
- 令和6年1月の能登半島地震により、県外からの来客は減少。能登地方で売り場を失った食料品等を、能登応援商品として販売。周年祭では、オリジナル商品の増加、地元密着のイベントを計画し開催。
- 周年祭では、初開催のマグロの解体ショーなどイベントの見物客で長蛇の列ができるなど、地元に賑わいを取り戻す。

成果

- 能登半島地震の復興応援活動等を通じて、新たな取引先とつながり、オリジナル商品の開発にもつながった。
また、レストランで能登の事業者とのコラボメニューも提供。
- 道の駅同士のつながりで、能登応援商品を全国の道の駅で販売。能登応援商品は好評で、継続的な取引につながった。

合同会社菅浜わくわく協働体(福井県美浜町)

～いつも「和・輪・話・わっ」のある菅浜作り～

環境保全・景観保全

食の提供・活用

教育・体験



所在地：福井県三方郡美浜町菅浜100-48-1

連絡先：wakuwaku@kl.mmnet-ai.ne.jp

HP/SNS：

<https://r.goope.jp/sugahama0909/>



「はーぶ&れもん園」の草取り
に参加する区民



収穫したレモンを使ったピザ
(運営するカフェで提供)



地区で整備した
ツリーハウス

概要

- 菅浜地区では人口減少・少子高齢化や担い手不足が深刻化。この現状を打破し魅力あるむらづくりを実現するため、令和4年10月に、地域のコミュニティビジネスを行う組織として「合同会社菅浜わくわく協働体」を設立。栽培、観光、商品開発、カフェ・一時預かり保育の運用の4部門で活動を展開している。

成果

- 休耕田を開墾し「はーぶ&れもん園」を整備。ハーブ30種、レモン2百本を植樹した。ハーブはハーブティ、ジャム等に加工。レモンは令和5年に3千個を収穫し、カフェにて利用、直販、レモンジュース等のワークショップを開催した。
- 休耕田上の山林を整備し、ツリーハウス、ブランコ等アスレチック広場を整備。利用者が年々増加している。
- 旧保育所を改修し「菅浜わくわくかん」を整備。地元の食材を使ったピザを主体としたカフェ、一時預かり保育等を令和5年4月より運営。また、カフェ、一時預かり保育として、パートも含め地元社員を10名程度雇用しており、地域の雇用創出にもつながっている。
- 場所づくり、絆づくりを目的に、「だれでもウェルカム食堂」を実施。本食堂では500円(中学生以下、80歳以上は200円)と安価で食事を提供しており、令和7年2月まで51回開催。